

第 11 回全日本女子フットサル選手権大会福島県大会

実施要項

1. 名称

第 11 回全日本女子フットサル選手権大会福島県大会

2. 主催

一般財団法人福島県サッカー協会

3. 後援

福島民友新聞社

4. 主管

一般財団法人福島県サッカー協会フットサル委員会

5. 特別協賛

6. 協力

福島県フットサル連盟

7. 日程

2014年7月19日(土)・8月17日(日)

【会場】

本宮市総合体育館 本宮市高木黒作1 TEL 0243-34-2131

西部第二体育館 郡山市待池台1-7 TEL 024-959-4554

8. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

①一般財団法人福島県サッカー協会を通じて、公益財団法人日本サッカー協会へ、「フットサル1種」、「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独チームであること。公益財団法人日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する2002年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

①一般財団法人福島県サッカー協会を通じて、公益財団法人日本サッカー協会へ、「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。公益財団法人日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する1996年4月2日以降、2002年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 全国大会まで、選手は他のチームで参加してはいけない。

(4) 選手および役員は、複数のチームで参加できない。

9. 参加チームとその数

期限までに本大会のエントリーされた4チームとする。

10. 大会形式

総当たり1回戦のリーグ戦を行う。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

11. 競技規則

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：アディダス製フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：7名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、シューズ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背

番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については、1 から 9 9 までの整数とし、0 は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手個々の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明の屋内用シューズのみ使用可能とする。

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

20 分間（前後半各 10 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

引き分けとする。

13. 懲罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) その他、懲罰に関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会の「懲罰規程」に則り、一般財団法人福島県サッカー協会の規律委員会が決定する。

14. 電子選手証

各チームの登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

15. 表彰

優勝チームには賞状とトロフィーを授与する。

準優勝チームには賞状を授与する。

3 位のチームには表彰状を授与する。

なお、優勝、準優勝チームは 2014 年 9 月 6 日（土）・7 日（日）に岩手県花巻市で行われる東北大会の出場権を得る。

16. マッチコーディネーションミーティング（MCM）

キックオフ 70 分前に実施する。

当該試合のチーム代表者は、プログラムに記載されている各試合開始時間の 70 分前に、ユニフォーム正・

副（G Kも含）一式・ビブス・メンバー票・筆記用具を必ず持参のうえ時間厳守にて、M C Mの会場に集合すること。

18. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

19. その他

- （1）アリーナに入る全て方（チーム役員・選手等は、体育館用シューズを着用ください。なお、靴底は平らなもので設置面が紺色、白色もしくは無職透明のもののみとします。
- （2）怪我等の対応はチームでお願いいたします。なお、選手は、保険証または保険証のコピーを持参することが望ましい。
- （3）アイシング用氷はチームで準備してください。
- （4）試合が一方のチームの責に帰すべき事由により試合開始不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上の得点差であれば、そのスコアで負けとする。また、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
- （5）大会日の第1試合のチームには会場設営、最終試合のチームには会場撤収をお願いします。